

第33回 A Class Dinghy Japan Championship 2024 葉山大会

帆走指示書

1 適用規則

- 1.1 本大会には、『セーリング競技規則 2021-2024』（以下「RRS」という）に定義された規則が適用される。
- 1.2 「日本A級ディンギー協会クラスルール」及び「クラスルール(補足)」を適用する。
- 1.3 RRS 付則 P が以下のように変更されて適用される。
「P2.3 は適用されず、『3 回目以降ペナルティーにも P2.2 が適用される』とする。」
- 1.4 RRS40.2 (b) により RRS40.1 を適用する。

2 帆走指示書の変更

帆走指示書（以下 SI という）の変更は、それが発効する当日の 09:00 までに大会公式掲示板に掲示される。ただし、レース日程の変更は、発行する前日の 18:00 までに公式掲示板に掲示される。

3 選手への通告とコミュニケーション

- 3.1 大会公式掲示板はセーリングハウス 1 階に設置される。
- 3.2 選手への通告は公式掲示板に掲示される。

4 陸上で発する信号

- 4.1 陸上で発せられる信号は、セーリングハウス前の信号柱に掲揚される。
- 4.2 音響信号 1 声とともに掲揚される D 旗は、「艇は、この信号が発せられるまでハーバーから離れないようにしなければならない。」ことを意味する。また、予告信号は、D 旗掲揚後 30 分より前には発せられない。
- 4.3 予告信号予定時刻の 30 分前までに D 旗が掲揚されない場合、そのレースのスタートは時間に定めなく延期されている。

5 日程

5.1 受付、監督会議、開会式

7月5日(金)	受付(登録)	09:00~15:00	(新港事務所前1階)
	計測(指定された艇)	12:00~15:00	(新港事務所前1階横)
	理事会(代表者会議)	15:00~15:30	(新港事務所3階)
	監督会議	15:30~16:30	(新港事務所3階)
7月6日(土)	開会式	08:30~09:00	(新港事務所前1階)
	レセプション	15:00~17:00	(新港事務所3階)
7月7日(日)	表彰式・閉会式	15:00~	(新港事務所前1階)

5.2 レース日程

日付	各クラス	最初のレースのスタート予告信号時刻
7月6日(土)	レース	10:00
7月7日(日)	レース	09:30

5.3 レース数

レース数	1日あたりのレース予定数
8	4

- 5.4 レースの予定された最終日には、13:00 より後に予告信号を発しない。

6 クラス旗

クラス旗は以下のとおりとする。

クラス：木造艇・FRP艇(同時スタート) 旗：F旗(白地に赤のひし形)

7 レース海面

「添付図 A」にレース海面の位置を示す。

8 コース

- 8.1 「添付図 B」はコース見取り図を示す。各レグ間のおおよその角度、通過するマークの順序、それぞれのマークをどちら側に見て通過するかを含むコースを示す。
- 8.2 予告信号以前に、本部船（以下シグナルボートという）に最初のレグのおおよそのコンパス方位を掲示する。

9 マーク

- 9.1 マーク 1、2、3 は赤色円錐形ブイとする。
- 9.2 SI 11 に規定される新しいマークは、ピンク色円錐形ブイである。
- 9.3 スタート・マークはスターボードの端にあるシグナルボートと、ポートの端にある黄色円錐形ブイとする。
- 9.4 フィニッシュ・マークは、スターボードの端にあるシグナルボートと、ポートの端にある黄色円錐形ブイとする。

10 スタート

- 10.1 スタート・ラインは、スターボードの端にあるシグナルボートのオレンジ旗を掲げたポールとポートの端にある黄色円錐形のマークとの間とする。
- 10.2 スタート信号後 5 分以内にスタートしない艇は、審問なしに『スタートしなかった (DNS)』と記録される。これは RRS A5.1 と A5.2 を変更している。

11 コースの次のレグの変更

コースの次のレグを変更するために、レース委員会は、新しいマークを設置し（またはフィニッシュ・ラインを移動し）、実行できれば直ぐに元のマークを除去する。その後の変更で新しいマークを置き換える場合、そのマークは元のマークで置き換える。

12 フィニッシュ

フィニッシュ・ラインは、フィニッシュ・マーク上で青色旗を掲揚しているポールとフィニッシュ・マークのコース側との間とする。

13 ペナルティー方式

- 13.1 RRS 付則 P が適用される。
- 13.2 RRS44.1 を変更し「2 回転ペナルティー」を「1 回転ペナルティー」に置き換える。
- 13.3 RRS P1 文中の『セール番号』は『セール番号または識別番号』と置き換える。これは RRS P1 を変更している。

14 タイム・リミットとターゲット・タイム

- 14.1 マーク 1 のタイム・リミット、レース・タイム・リミット、フィニッシュ・ウィンドウ及びターゲット・タイムを以下に示す。

マーク 1 の タイム・リミット	レース・タイム・リミット	フィニッシュ・ウィンドウ	ターゲット・タイム
20 分	60 分	10 分	30 分

- 14.2 マーク 1 のタイム・リミット内に 1 艇もマーク 1 を通過しなかった場合、レースは中止される。
- 14.3 フィニッシュ・ウィンドウは、最初の艇がスタートし、コースを帆走してフィニッシュした後、艇がフィニッシュするまでの時間である。フィニッシュ・ウィンドウ内にフィニッシュできず、かつ、その後リタイアせず、ペナルティーを課されず、または救済を与えられなかった艇は、審問なしに『フィニッシュしなかった (DNF)』と記録される。これは RRS 35、A4、A5 を変更している。

15 審問要求

- 15.1 抗議及び救済または審問再開の要求書はセーリングハウス 2 階プロテスト委員会事務局で入手できる。抗議書は抗議締切時間内に提出しなければならない。

15.2 抗議締切時刻は、その日の最終レースに最終艇がフィニッシュした後、またはレース委員会が「本日はこれ以上レースを行わない」という信号を発した後、どちらか遅い方から60分とする。

15.3 審問の当事者であるか、または証人として名前があげられている競技者に、審問の予定を知らせるため、抗議締切時刻後30分以内に通告をセーリングハウス1階に設置された公式掲示板に掲示される。審問は、セーリングハウス1階に掲示された時刻に始められる。当事者はセーリングハウス2階のプロテスト委員会事務局前に待機していなければならない。

16 得点

16.1 シリーズの成立には、1レースを完了することが必要である。

16.2 クラス別の順位は実施された全てのレース得点の合計とする。より得点の低いチームを上位とする。

17 安全規定

17.1 参加艇はレース中、直径6mm、長さ10m以上の曳船用ロープを搭載しなければならない。

17.2 全ての参加艇は、識別番号シールをセールの上部に貼付しなければならない。

17.3 全ての参加艇(チーム)は、『第1レース乗員表』を出艇前にレース委員会事務局に提出しなければならない。

17.4 出艇申告・帰着申告は以下のとおりとする。

出艇および帰着申告は陸上本部に備え付けの用紙に記入しなければならない。

17.5 レース委員会又はプロテスト委員会は、艇が安全に帆走できないと判断した場合は、リタイアを勧告することができる。また、艇が緊急救助を必要とするような危険な状態だと判断した場合は、強制的に救助活動を行うことがある。これは救済要求の根拠にはならない。これはRRS 62.1(a)を変更している。

18 乗員の交代と装備の交換

18.1 乗員の交代をする場合は、『乗員の交代申請書』に記入の上、レース委員会に提出しなければならない。海上で交代した場合は、シグナルボートに伝えた後、帰着後に乗員の交代申請書に記入の上、抗議締切時間までに提出しなければならない。

18.2 損傷または紛失した装備の交換は、テクニカル委員会またはレース委員会の承認なしでは許可されない。交換の要請は、最初の妥当な機会に『装備の交換申請書』に記入のうえ、レース委員会に提出し、許可を得なければならない。海上で交換要請は、最初の妥当な機会に、シグナルボートに報告し、抗議締切時間までに装備の交換申請書を提出しなければならない。

19 装備と計測のチェック

艇または装備は、クラス規則、レース公示および帆走指示書に適合しているか、いつでも検査されることがある。

20 運営艇

運営艇の標識は、以下のとおりとする。

- ・レース委員会艇・・・・・・白色旗
- ・プロテスト委員会艇・・・・赤色旗
- ・レスキュー艇・・・・・・緑色旗

21 支援チーム

21.1 支援者は、準備信号の時刻から全ての艇がフィニッシュもしくはリタイアするか、またはレース委員会が延期、ゼネラル・リコールもしくは中止の信号を発するまで、「艇がレースをしているエリア」の外側にいなければならない。

21.2 支援者艇は、ピンク色旗の標識を付けなければならない。

22 ごみの処分

ごみは、支援艇または大会運営艇に渡してもよい。

葉山町は分別ごみ収集を実施しておりますのでご協力ください。

【添付図 A】 レース海面



【添付図 B】コース図 Start⇒1⇒2⇒3⇒1⇒Finish

